



# めばえ

あけぼの保育園  
令和3年 3月 1日  
発行 第 12号

## 園長先生からのメッセージ

園庭の桜は、確実に芽をふくらませ春の訪れを待っています。

さて、本年度、最後の月を迎え、コロナ禍の中で新たな生活様式にも少しずつ慣れてきましたが、子ども達と一緒に取り組んできたいろいろな活動も最後のまとめの月となりました。身体も心も成長し随分大きくなった感じを持つのは私だけでしょうか。

今月の大切な行事では、心身の成長を祝う行事の一つであるひなまつりや卒園式、修了式など。心身の育ちにしっかりと目を向け、進級の喜びや新しいお友達をお迎えする準備も同時に取り掛かってまいります。保護者の皆様には、今年1年、不自由をお掛けしながら、何とかコロナの陽性者を出さずに過ごすことができました。この状態が来年も継続していけますように、最善の努力を職員一同共々努めてまいりますので、ご理解・ご協力を本年度同様をお願いいたします。

また、その中心的役割を担って頂きました父母の会会長の郷田様をはじめ、若林様には陰ながらご支援を頂きこの場をお借りし、保護者の皆様と一緒にお礼を申し上げます。

良い関係性の中で、大切なお子様をお預けいただき、お子様の子育てに対して微力ながらお手伝いができますことを心から感謝いたします。

次年度に向けてさらに飛躍できますように、職員一同努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

## 3月の行事予定

4日（木） 誕生会  
16日（火） お別れ会  
20日（土） 卒園式  
22日（月） 修了式  
  
未定 英語あそび

## 4月の行事予定

1日（木） 開園記念日・入始園式  
※詳しくは後日お知らせ  
します。検討中です。

## あけぼの ニュース

きりん組の子どもたちは、2月16日（火）に、もりのいえに遠足に行きました。初めての園外行事！！何日も前から「ドキドキするね」と楽しみにしていました！！前日の雨がうそのように晴れ、予定していた山のハイキングや草すべり、のりものなど、外あそびを多く楽しめました。お弁当も「おいしいね」「これ見て」と大喜びでした。楽しい思い出となりました。

# ☆クラスだより

☆教育  
★養護



きりん組  
(5歳児)

- ☆交通標識に興味を示し覚えたり守ろうとしたりする
- ★就学への期待や不安を受けとめ安定した生活が送れるようにする

あけぼの保育園での生活もあと一ヶ月をきりました。就学への期待をふくらませている反面、友だちと離れる寂しさや不安も感じられます。友だちと一緒に楽しさを感じながら過ごせるようにします。また、交通標識にも興味を示し4月から安全に歩いて学校まで行けるようになるよう話をします。



ばんび組  
(2歳児)

- ☆進級することに喜びや期待をもち身のまわりの事を自分でしようとする
- ★友だちとの関わりを十分に楽しみ、一緒に過ごすことを喜ぶ

制服を見ると「着てみたい」と意欲的な姿が見られ、それから毎日のようにボタンの付けはずしや制服の着脱を楽しんでいます。今月は、4月からスタートする「りす組さん」への期待が高められるように、保育室探索をしたり、異年齢児との交流を深めていきます。



うさぎ組  
(4歳児)

- ☆進級への期待をもって様々な活動に積極的に取り組み友だちとの関係を広げる
- ★生活に必要な習慣や態度が身につく自信をもって行動する

きりん組の合奏やお作法の様子を見て「きりんさんになったら、あれするんよね」と憧れや期待を持っている子どもたち。期待を受け止めながら考えや行動を十分に認め、自信へとつなげていきます。また生活習慣や簡単なマナーを再確認し自信を持ってできるようにします。



こあら組  
(1歳児)

- ☆新しい環境・進級への興味を高め「自分でやってみよう」と意欲を引き出す。
- ★保育者の誘いかけや、尿意を知らせることでオマルからトイレでの排泄に取り組む

室内外で沢山、からだを動かすことを楽しみ、その中で「すごいでしょ」「もう一回していい？」など言葉のやりとりも増えてきています。また衣服の着脱・牛乳パックで作った椅子などの片づけにも取り組んでいます。今月は進級にむけてスリッパを履いてトイレに行ったり椅子を使っの生活なども取り入れていきます。



りす組  
(3歳児)

- ☆身の回りのことに気付き、自分で行おうとする
- ★進級に期待を持ってすごす

先月は戸外で、おいかけっこをしたり、木のぼりをしたりして遊びました。また、室内では手紙を書いて友だちに送る姿も増えました。

今月は進級に向け当番活動を行ったり排泄を二階から一階のトイレへ行けるようにしたりします。



ひよこ組  
(0歳児)

- ☆園庭での探索あそびを楽しみ、春の自然に触れる
- ★食事や衣服の着脱など身の回りの事に興味を持ち、やってみようとする気持ちを受け止め援助する

絵本を見たり手遊びをしたりして、友だちと模倣を楽しんでいます。排泄では、少しずつトイレの雰囲気慣れ、自ら便器に座ってみようとする姿が見られます。

今月は、天気の良い日は戸外に出て、十分に体を動かし楽しめるようにします。また、身の回りの事を自分でしようとしている際は、傍で見守り子どもの気持ちをしっかり受け止めて自信につなげていきます。